



## みなもと小の児童に 身につけさせたい4つの力

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

## 5月25日に学校が再開して2週間が経ちました！

学校が再開して2週間が経ちました。再開に向けて、いろいろな方々に支えていただきました。保護者の皆様にも、子どもたちの世話、毎日の昼食（お弁当）の準備、子どもたちの課題の指導等、我が子のためとはいえ、一生懸命協力していただきました。課題受け渡しでお子さんと一緒に登校し、先生方とお子さんの様子を談笑している様子を見ていて、白根源小学校の保護者の皆様と教職員の絆を感じることができました。



また、学童クラブ（ももっ子サークル）の先生方にも大変お世話になりました。たび重なる学校再開の延期に対して、変則的な時間にも関わらず無理を言って開けていただき、子どもたちを受け入れていただきました。3名の先生で、30人程の児童を預かることは、とても大変なことだったと思いますが、いつも「大丈夫ですよ。」と快く聞き入れてくれました。これからも「子どもたちのために」お互いに協力していきたいと思います。

また、地域の方にも支えていただきました。主に4年生から6年生の自宅にいる子どもたちを見守っていただきました。おじいちゃん・おばあちゃん方には、子どもたち（お孫さん）を預かって面倒を見ていただきました。また、子どもたちのために手作りマスクをたくさん寄付して下さった方もいました。

学校再開までの間、保護者の皆様、地域の皆様には、子どもたちのために本当にありがとうございました。今後とも、学校・家庭・地域が子どもたちの明るい未来のために、助け合っていきたいと思えます。どうかよろしくお願ひします。

### マスクを寄贈していただきました！

〇いつも、徳島堰の貯水池の所で、子どもたちの登下校の見守りをしている野澤さんに、「子どもたちに渡してあげてください。」とたくさん手作りマスクを寄贈していただきました。ありがとうございました。

〇また、給食センターの職員や調理員のみなさんより、手作りマスクを市内の全学校に寄贈していただきました。ありがとうございました。

このとてもおしゃれな2種類のマスクのどちらかを児童全員に配りました。まだまだマスクが必要となりますので、大切に使ってください。



日本において、コロナウイルスの感染が止まりません。山梨は小さな発生だけですが、これから、長い間この感染症と共存していかなければなりません。社会においては、「新しい生活様式」が提唱されています。学校も例外でなく、「三つの密」を徹底的に避ける、マスクの着用、手洗いの徹底など、基本的な感染対策の継続が求められています。学校としては、子どもたちが当たり前に、このような基本的な行動をれるように指導をしていきたいと思ひます。ご家庭におかれましても、同様の指導をお願ひします。また、これから先、学校でも感染者や濃厚接触者等への差別・偏見・いじめ・誹謗中傷など、起こらないように指導していきたいと思ひます。ご家庭・地域におかれましても、ご理解・ご協力をお願ひします。

# 学校の日常が戻ってきました！

みんな集中していて素晴らしいですね。



1年生 ひらがなの学習



2年生 学級会



3年生 外国語活動



4年生 国語 ノートの書き方



5年生 理科 天気学習



6年生 算数

## 5月26日（火）5年生のお田植え

5年生がお田植えをしました。今年も、ここにサロンのお年寄りの皆さんに田んぼの準備や苗の準備をしていただき、お田植えをすることができました。5m×5mほどの小さい田んぼですが、子どもたちの中には、初めての子も多く、田んぼのヌルっとした感覚を足で感じながら、みんなで協力して苗を植えることができました。手で植えることはほとんど見られなくなりましたが、手で植える難しさを知る貴重な体験ができました。これからは、水の管理を頑張って、たくさんのお米を収穫できるといいですね。



## 5月28日（木）1年生 アサガオの種まき

1年生と言えば、アサガオ。

生活科でアサガオの種をまきました。自分で土を入れて、肥料を入れて、水を入れて、種をまきました。最後にまた水をあげました。早く大きな花が咲くと良いですね。



## 6月2日（火）給食開始

子どもたちが楽しみにしている給食も再開されました。保護者の皆様も一安心したのではないのでしょうか？給食初日のメニューは、牛乳・食パン・あじのマリネ・ひよこ豆入りクラムチャウダーでした。感染防止の工夫をしての実施でしたが、子どもたちは、久しぶりの給食を楽しんでいました。

